（報告様式1）

提出の際、青字は削除してください。

**研究成果展開事業**

**START 大学・エコシステム推進型　大学推進型**

**２０２０年度採択**

**プログラム推進報告書**

（202●年度実施報告）

２０２○年○月○日

【プログラム代表者】

所属：○○大学　○○研究科

役職：○○

氏名：○○　○○

【主幹機関】○○大学

主幹機関のみの場合は、共同機関部分は削除してください。

【共同機関】○○大学

１．プログラム推進実施状況

（１）今年度の実施状況の概要

「プログラム推進計画書」に基づき、項目毎に記載してください。

なお、一項目の記載内容は合計で２００字程度とし、詳細は「（２）今年度の実施状況の詳細」に記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目  （※１） | 計画  （※２） | 実施状況  （※３） | 進捗上の問題点と今後の対策 |
| 実績 | － | 例：○○プロジェクト「（株）△△」起業。 | － |
| 資金確保に向けた取り組み | 例：GAPファンド運用財源○○円確保を目指し、○○を行う。 | 例：GAPファンド運用財源として○○を行い、△円を確保した。 | ○○が未実施。次年度上半期に○○の対応を行う予定。 |
| 起業活動支援プログラムの実施 | 例：主幹機関、共同機関合計○件の研究開発課題を採択・支援する。 | 例：○件の研究開発課題を採択し支援した。  申請数、採択数、採択率等 |  |
| GAPファンドの運用 | 例：寄付金を募るため、国内外の機関に働きかける。 | 例： ○○社と協議を実施した。 |  |
| 支援体制の整備 | 例： | 例：専用人材を1名雇用した。 |  |
| 規則の整備 |  | 例：○○の規則を整備した。 |  |
| Demo Dayの実施 |  | 例：○月○日にDemo Dayをオンラインで開催した。○○名参加。 |  |
| ○○○ |  |  |  |

　　　※１：　計画書に基づき、必要に応じて適宜項目を追加してください。

　　　※２：　計画書に記載した内容を簡潔に記載してください。

　　　※３：　実施内容を簡潔に記載してください。

（２）今年度の実施状況の詳細

　※　計画書に記載した内容に対する実施状況について、項目毎に記載してください。

　※　共同機関がある場合には、共同機関と分けて記載してください。

実施項目：資金確保に向けた取り組み

実施内容：○○○

実施項目：起業活動支援プログラム実施

実施内容：○○○

・研究代表者の要件（体制含）、選考方法（周知・シーズ探索等）、選考の観点、審査体制等も含めて記載してください。

実施項目：GAPファンドの運用

実施内容：○○○

実施項目：支援体制の整備

実施内容：○○○

実施項目：規則の整備

実施内容：○○○

実施項目：Demo Dayの実施

実施内容：○○○

実施項目：○○○

実施内容：○○○

（３）今年度の実績

　①起業、外部資金、収入等

　＜大学全体を対象（参考）＞※　共同機関がある場合には、共同機関と分けて記載してください。

以下項目が発生した場合には、その数値を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | | 今年度 |
| ベンチャー  設立数 | (研究成果ベンチャー) |  |
| (その他) |  |
| 資金調達額 | （総額） |  |
| 株式・新株予約権取得数 | （会社数） |  |
| 株式・新株予約権　売却数・売却益 | (会社数) |  |
| (総額) |  |
| 知財収入 | (件数) |  |
| (総額) |  |
| 共同・受託研究 | (件数) |  |
| (総額) |  |
| 寄附 | (件数) |  |
| (総額) |  |

＜大学推進型の支援対象のみ＞※　共同機関がある場合には、共同機関と分けて記載してください。

本事業の支援対象で、以下項目が発生した場合には、その数値（今年度、支援期間累計）を記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | | 今年度 | 累計 |
| ベンチャー  設立数 | (研究成果ベンチャー) |  |  |
| (その他) |  |  |
| 資金調達額 | （総額） |  |  |
| 株式・新株予約権取得数 | （会社数） |  |  |
| 株式・新株予約権　売却数・売却益 | (会社数) |  |  |
| (総額) |  |  |
| 知財収入 | (件数) |  |  |
| (総額) |  |  |
| 共同・受託研究 | (件数) |  |  |
| (総額) |  |  |
| 寄附 | (件数) |  |  |
| (総額) |  |  |

②知的財産権（出願数、登録数）※　共同機関がある場合には、共同機関と分けて記載してください。

本事業の支援対象で、今年度の知的財産権（出願、登録）の実績件数を記載してください。

　　　　　　　出願件数　：　国内●件、　　海外●件　　、登録件数　：　国内●件、　　海外●件

２．今年度採択の研究開発課題の今後の予定

今年度採択の研究開発課題の今後の予定につき下記の件数を記載してください。

※　共同機関がある場合には、共同機関と分けて記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 今後の事業開発の展開(全体纏め) | 件数 |
| 1. START　プロジェクト推進型　起業実証支援（旧START プロジェクト支援型）へ応募する |  |
| A-1 2023年度に応募済み |  |
| A-2 2023年度に応募予定 |  |
| A-3 2024年度以降に応募予定 |  |
| B.　START　プロジェクト推進型　起業実証支援へ応募せず、自力で起業を目指す |  |
| B-1　起業した、もしくは起業の目途が立っている |  |
| B-2　起業に向けた活動を行っている、もしくは今後行う予定 |  |
| C.　他の支援プログラムへの応募 |  |
| C-1　他の事業化支援のプログラムへ応募済み |  |
| C-2　他の事業化支援のプログラムへの応募を目指す |  |
| C-3　他の事業化以外のプログラムへの応募済み |  |
| C-4　他の事業化以外のプログラムへの応募を目指す |  |
| Ｄ.　企業等への技術移転や共同研究等により、技術シーズの事業化を進める |  |
| D-1　技術移転や共同研究が開始もしくは完了している |  |
| D-2　技術移転や共同研究の開始に向けた活動を行っている、もしくは今後行う予定である |  |
| E.　上記Ａ～Ｄの技術シーズの事業化に向けた活動を行う予定はない |  |
| F.（A～E以外） |  |

F.（A～E以外）の詳細

（A～E以外）がある場合は記載願います。

３．　その他

採択時のヒアリング審査等において通知された条件等を記載し、その条件等に対する全プログラム推進期間中の対応アクション、結果を記載してください。

また、2022年10月に実施した中間評価でのコメントに対して、対応したアクション等があれば、その内容を簡潔に記載して下さい。

以上